

現 場 説 明 書

1 工事名 追浜浄化センター自家発電設備更新工事
2 監督員 上下水道局技術部下水道施設課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分充明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証

要

不要

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
(2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
(3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
(4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
(5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金

する

しない

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金

する

しない

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払

する(回以内)

しない

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(年度)	— %	支払限度額・請負金額の — %
第2年度(年度)	— %	支払限度額・請負金額の — %
第3年度(年度)	— %	支払限度額・請負金額の — %

- (2) 各会計年度における請負代金の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とじし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあっては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

ア 請負代金内訳書	要提出(契約締結後7日以内) <input checked="" type="button"/> 提出不要
イ 工 程 表	<input checked="" type="button"/> 要提出(契約締結後7日以内) 提出不要
ウ 着 手 届	着手後5日以内に提出すること。
エ 現場代理人及び主任技術者等届	契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
オ 下請負関係書類	下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。 <ul style="list-style-type: none">・施工体制台帳・施工体系図・再下請負通知書（再下請負の発注がある場合）
カ 直 営 工 事 届	下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支 給 材 料	あり	<input checked="" type="button"/> なし
イ 貸 与 品	あり	<input checked="" type="button"/> なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは、監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分	あり	<input checked="" type="button"/> なし
-----------	----	--------------------------------------

(8) 火災保険等の関係

火災保険その他の保険の付保条件	あり	<input checked="" type="button"/> なし
-----------------	----	--------------------------------------

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報 < 工事 > において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済制度(以下「建退共制度」という。)に加入するとともに、その対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。
- (2) 証紙購入状況等を把握するため、当初工事請負契約代金額が500万円以上の場合は、別に定める「建設業退職金共済関係提出書」(第1号様式(建退共))及び「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に、「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第2号様式(建退共))を工事請負契約締結後1箇月以内に監督員へ提出すること。

共済証紙を購入した場合は、「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第2号様式(建退共))に掛金収納書(以下「収納書」という)を添付すること。

なお、当初工事請負契約金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料の提出を求める場合がある。

- (3) 正当な理由がなく建退共制度に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は、工事成績評定において考慮される事となる。
- (4) 下請契約における請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を請負代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、建退共制度加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (5) 前号における請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合は、元請負者に建退共制度加入手続及び建退共制度関係事務の処理を委託する方法もあるので、元請負者は積極的に受託するよう努めること。
- (6) 請負者は、工事現場に建退共制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 初期請負代金額が500万円未満の工事、又は初期工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載(別表)のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理办法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスponsの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスponsに取組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が隨時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を發揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

追浜浄化センター自家発電設備更新工事

特記仕様書

目 次

第 1 章 一般共通事項	1 - 1
第 1 節 総則	1 - 1
第 2 節 施工	1 - 2
第 2 章 受変電設備	2 - 1
第 1 節 受変電設備	2 - 1
第 3 章 自家発電設備	3 - 1
第 1 節 共通事項	3 - 1
第 2 節 自家発電設備	3 - 1
第 4 章 運転操作設備	4 - 1
第 1 節 運転操作設備	4 - 1
第 5 章 監視制御設備	5 - 1
第 1 節 監視制御設備	5 - 1
第 6 章 試運転調整	6 - 1
第 1 節 単体・組合せ試験	6 - 1
第 7 章 その他	7 - 1
第 1 節 本市環境マネジメントシステム（Y.E.S）の取組みについて	7 - 1
第 2 節 無石綿（ノンアスベスト）化への対応について	7 - 1
第 3 節 工事表示板の設置について	7 - 2
第 4 節 提出書類等について	7 - 2
第 5 節 積算基準について	7 - 2
第 6 節 ゴム製品等の品質確認等	7 - 2
第 7 節 ゴム製品等の品質確認をした場合における契約不適合責任の取扱い	7 - 3
第 8 章 参考	
入出力点数表	
配線表	

第1章 一般共通事項

第1章 一般共通事項

第1節 総則

第1条 本工事は、本市契約規則等、設計書、本特記仕様書、図面、地方共同法人日本下水道事業団編著「電気設備工事一般仕様書・同標準図^{*1}」令和4年度版により施工する。

第2条 本工事および指定工事部分は下記のとおりとする。

1. 本工事

概要

受変電設備

1式

自家発電設備

1式

運転操作設備

1式

監視制御設備

1式

据付配管配線工事

1式

工 期 令和 6 年 9 月 30 日

(日間)

第2節 施工

1. 工事区分

- (1) 第2条の機器の製作・据付
- (2) 配管工事 (■電線管 □FEP ■各種配管 ■ラック, ダクト)
- (3) 配線工事 詳細は図面、配線表による。
- (4) 接地工事 (□母線 ■盤～機器)
- (5) 土工事
- (6) 基礎工事
- (7) はつり工事
- (8) 防火区画処理および補修
- (9) 架台製作および設置工事
- (10) 撤去工事

※本工事の撤去設備にはアスベストが含有しており、除去にあたっては「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」、「石綿障害予防規則」等に基づき適正に行うこと。

【アスベスト含有が認められる設備】

自家発用原動機排気マニホールド部断熱材×1式

- (11) 仮設工事
- (12) 試運転調整
- (13) 上記に伴う諸工事

* 1 発行 一般財団法人 下水道事業支援センター

第2章 受変電設備

O

O

第2章 受変電設備

第1節 受変電設備

盤名称	盤記号	形式	定格	数量	備考
No. 1 動力主幹盤	LC-A01	一	定格電圧 210V 定格電流 1600A 定格短時間耐電流 35kA	1式	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 機能増設 詳細は別添図面及び下記のとおり

(機能増設内容)

1. 自家発補機設備 CC を自家発補機設備動力制御盤に名称変更し、3PMCCB100AF/75AT を 3PMCCB100AF/100AT に変更
既存設備の製造業者は東芝インフラシステムズ（株）です。

第3章 自家発電設備

O

O

第3章 自家発電設備

第1節 共通事項

- 1) ■非常用 常用
- 2) ■屋内形 屋外形
- 3) 使用燃料 ■A重油 軽油 灯油
- 4) 搭載形 オープン形 キュービクル形 (機側1mにて dB以下)
■水冷式 (ラジエータ式) 空冷式
■搭載形以外 防音カバー有 (機側1mにて 75dB以下) ■防音カバー無
- 5) 原動機 ■ディーゼル機関 ガスタービン機関
- 6) 周波数 ■50Hz 60Hz
- 7) 回転速度 ■1000min⁻¹ 製作者標準 (搭載形の場合)

特記事項

・既設自家発電設備(発電機、原動機及び原動機付属品(共通台床等))の総重量は

約17,800kgであり、更新設備は同等以下の重量とすること。

・自家発電設備更新期間中は、下記仕様の仮設低圧発電機及び昇圧変圧器盤を設けること。

なお、仮設期間は4か月程度とする。

1. 低圧発電機仕様： (1) 定格出力：875kVA

(2) 定格電圧：210V または 420V

(3) 定格周波数：50Hz

(4) 相数及び線数：三相三線式

2. 昇圧変圧器仕様： (1) 一次電圧：210V または 420V

(2) 二次電圧：6.6kV

(3) 構成機器：高圧遮断器 … 1式

(4) その他必要な機能及び機器

3. 商用電源遮断時に必要機器への給電を可能とすること。

第2節　自家発電設備

1. 発電機

項 目	仕 様
1) 定格出力	875 kVA
2) 定格電圧	6.6 kV
3) 定格周波数	50 Hz
4) 相数及び線数	三相三線式
5) 極数	6 極
6) その他	<input checked="" type="checkbox"/> 軸受温度計（接点付） <input type="checkbox"/> 埋込温度計（接点付） その他必要品×1式

2. 自家発用原動機

項 目	仕 様
1) 容量	816 kW以上
2) 始動方式	<input type="checkbox"/> 電気始動式 <input checked="" type="checkbox"/> 空気始動式
3) 潤滑方式	強制給油式
4) 冷却方式	水冷式
5) 付属装置及び付属品	(1) 自家発潤滑油プライミングポンプ(機付) 3φ 200V 1.5kW × 1台 (2) 燃料流量計(パルス発信器付) × 1式 (3) ストレーナ × 1式 (4) 檢水器 × 1式 (5) 温水循環装置 ポンプ 3φ 200V 0.25kW × 1台 ヒータ 3φ 200V 10kW × 1台 (6) 共通台床 × 1式 (7) その他必要品 × 1式
6) その他	

3. 自家発電設備制御盤

名 称	形 式	構 造 等	材 質	備 考
■発電機盤 〈G-01〉	<input type="checkbox"/> 壁掛形 <input checked="" type="checkbox"/> 自立形 <input checked="" type="checkbox"/> 前背面扉 <input type="checkbox"/> 前面扉	<input checked="" type="checkbox"/> 防塵形 (SH付) <input type="checkbox"/> 防雨形 (SH付) サーモ <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 盤内照明 <input type="checkbox"/> 盤内コンセント	<input checked="" type="checkbox"/> 一般用 鋼板 <input type="checkbox"/> SUS	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 機能増設 詳細は下記及び別添図面のとおり
主要機器構成 :				
		(1) 真空遮断器	× 1式	
		(2) トランスジューサ	× 1式	
		(3) その他必要品	× 1式	
■自動始動盤 〈G-02〉	<input type="checkbox"/> 壁掛形 <input checked="" type="checkbox"/> 自立形 <input checked="" type="checkbox"/> 前背面扉 <input type="checkbox"/> 前面扉	<input checked="" type="checkbox"/> 防塵形 (SH付) <input type="checkbox"/> 防雨形 (SH付) サーモ <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 盤内照明 <input type="checkbox"/> 盤内コンセント	<input checked="" type="checkbox"/> 一般用 鋼板 <input type="checkbox"/> SUS	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 機能増設 詳細は下記及び別添図面のとおり
主要機器構成 :				
		(1) 自動電圧調整器	× 1式	
		(2) 自動電圧設定器	× 1式	
		(3) その他必要品	× 1式	
■自家発補機 設備動力制 御盤 〈G-03〉	<input type="checkbox"/> 壁掛形 <input checked="" type="checkbox"/> 自立形 <input checked="" type="checkbox"/> 前背面扉 <input type="checkbox"/> 前面扉	<input checked="" type="checkbox"/> 防塵形 (SH付) <input type="checkbox"/> 防雨形 (SH付) サーモ <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 盤内照明 <input type="checkbox"/> 盤内コンセント	<input checked="" type="checkbox"/> 一般用 鋼板 <input type="checkbox"/> SUS	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 機能増設 詳細は下記及び別添図面のとおり
主要機器構成 :				
		(1) 非可逆回路 (ZCT付)	× 1式	
		(2) 非可逆回路	× 1式	
		(3) その他必要品	× 1式	

4. 燃料小出槽

項目	仕様	備考
1) 形式	<input type="checkbox"/> 直接給油方式(鋼製階段付き) <input checked="" type="checkbox"/> 燃料貯油槽から移送	
2) 形状	(1) 角形 (2) 鋼板製 (3) 外面耐油塗装	
3) 容量	490 L	
4) 付属品	(1) フロート式液位計 × 1式 (2) ウイングポンプ × 1式 (3) その他必要品 × 1式	
5) その他		

5. 減圧水槽

項目	仕様	備考
1) 形式	<input checked="" type="checkbox"/> 冷却水槽から移送	
2) 形状	(1) 角形 (2) FRP 製	
3) 容量	1,000 L	
4) 付属品	(1) 電極式液位計 × 1式 (2) その他必要品 × 1式	
5) その他		

6. 排ガス消音器

項目	仕様	備考
1) 形式	<input type="checkbox"/> 天井吊下形 <input checked="" type="checkbox"/> 据置形	
2) 設置場所	<input type="checkbox"/> 屋内 <input checked="" type="checkbox"/> 屋外	
3) 騒音レベル	消音器出口 1 m にて <input type="checkbox"/> 90dB(A) 以下 <input type="checkbox"/> 70dB(A) 以下 <input type="checkbox"/> 85dB(A) 以下 <input type="checkbox"/> 65dB(A) 以下 <input type="checkbox"/> 80dB(A) 以下 <input type="checkbox"/> 60dB(A) 以下 <input checked="" type="checkbox"/> 75dB(A) 以下 <input type="checkbox"/> 55dB(A) 以下	
4) 数量	1組	
5) 付属品	(1) 排気管用逆流防止弁 × 1個 (2) その他必要品 × 1式	
6) その他		

7. 始動用空氣槽

項目	仕様	備考
1) 容器材質及び形状	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼板製または鋼管製圧力容器	
2) 容量	<input type="checkbox"/> 150L×2本 <input type="checkbox"/> 200L×2本 <input checked="" type="checkbox"/> 300L×2本	
3) 付属品	(1) 電磁弁 × 1式 (2) その他必要品 × 1式	
4) その他		

8. 空気圧縮機

項 目	仕 様	備 考
1) 数量	2 台	
2) 形式	空冷二段圧縮式	
3) 駆動方式	直結又はVベルト駆動	
4) 電動機出力	3.7kW (三相三線式、50Hz)	
5) 能力	空気槽1本を1時間以内に充氣できること	
6) 付属品	(1)安全弁 × 1式 (2)ガスケット × 1式 (3)その他必要品 × 1式	
7) その他		

9. 燃料移送ポンプ

項 目	仕 様	備 考
1) 数量	2 台	
2) ポンプ吐出量	65L/min	
3) 定格出力	1.5kW	
4) 付属品	(1)その他必要品 × 1式	
5) その他	安全増防爆構造 相数及び線数：三相三線式 定格電圧：200V 定格周波数：50Hz	

10. 自家発冷却水ポンプ

項 目	仕 様	備 考
減圧水槽用	<input checked="" type="checkbox"/> 水中ポンプ <input type="checkbox"/> 槽外型ポンプ	
1) 数量	1 台	
2) 口径	65mm	
3) 吐出量	0.967m ³ /min	
4) 全揚程	10m	
5) 定格出力	2.2kW	
6) 付属品	(1)その他必要品 × 1式	
7) その他	ポンプはチェーンブロックで吊り上げられる構造とし、堅ろうで摩耗、腐食に対して十分余裕のある肉厚のものとする。	

第4章 運轉操作設備

O

O

第4章 運転操作設備

第1節 運転操作設備

1. 現場操作盤

機器名称	記号	形式	外観構造	保護構造	材質	数量	備考
自家発冷却水 ポンプ盤	LCB- 301N	<input checked="" type="checkbox"/> 屋内 <input type="checkbox"/> 屋外	<input type="checkbox"/> 壁掛形 <input checked="" type="checkbox"/> スタンド形 <input type="checkbox"/> 自立形 <input type="checkbox"/> 遮熱板	<input type="checkbox"/> 防塵形 (SH付) <input checked="" type="checkbox"/> 防湿形 (SH付) <input type="checkbox"/> サーモ <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 一般用 鋼板 <input type="checkbox"/> SUS	1面	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 機能増設 <input type="checkbox"/> 伝送装置 収納 <input type="checkbox"/> 盤内照明 <input type="checkbox"/> 盤内コンセント 詳細は別添図面 のとおり

2. シーケンスコントローラ

名 称 (記 号)	数 量	伝送機能	伝送路	電 源	備 考
管理本館 コントローラ盤 (PCS-1A)	1式	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 光 <input type="checkbox"/> メタル	<input checked="" type="checkbox"/> AC100V <input type="checkbox"/> 商用 <input checked="" type="checkbox"/> CVCF <input type="checkbox"/> DC100V	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 機能増設 詳細は下記 及び別添図 面のとおり
(機能増設内容) 自家発電設備更新に伴い、以下の既存ソフトウェアの機能増設を行う。					参考入出力点数
					信号種類
					削除 追加
1. 入出力信号の追加・削除×1式			D I	61	68
2. その他必要な機能×1式			D O	7	7
既存設備の製造業者は東芝インフラシステムズ (株)です。			A I	5	7
			A O	0	0
			P I	2	1

第5章 監視制御設備

O

O

第5章 監視制御設備

第1節 監視制御設備

1. 監視操作装置

名 称	仕 様	備 考		
L C D 監視 制御装置 (1)～(3) (LCD-cot1～3)	(機能増設内容) 自家発電設備更新に伴い、以下の既存ソ フトウェアの機能増設を行う。 1. 入出力信号の追加・削除×1式 2. その他必要な機能×1式 既存設備の製造業者は東芝インフラシス テムズ（株）です。	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 機能増設 詳細は下記及び 別添図面のとおり		
数 量		信号 種類	参考入出力点数	
1 式			削除	追加
		D I	49	56
		D O	8	8
		A I	5	7
		A O	0	0
		P I	2	1
		参考画面枚数		
		変更	削除	追加
		0	0	0

2. サーバ

名 称	仕 様	備 考		
監視サーバ (SVS-1A, 1B)	(機能増設内容) 自家発電設備更新に伴い、以下の既存ソフトウェアの機能増設を行う。 1. 入出力信号の追加・削除×1式 2. その他必要な機能×1式 既存設備の製造業者は東芝インフラシステムズ（株）です。	□新規 ■機能増設 詳細は下記及び別添図面のとおり		
数 量				
1 式		信号種類	参考入出力点数	
		削除	追加	
		D I	49	56
		D O	8	8
		A I	5	7
		A O	0	0
		P I	2	1
		参考画面枚数		
		変更	削除	追加
		0	0	0

3. 帳票装置

名 称	仕 様	備 考		
帳票管理装置 (LCD-cot4)	(機能増設内容) 自家発電設備更新に伴い、以下の既存ソフトウェアの機能増設を行う。 1. 帳票画面の変更×1式 2. その他必要な機能×1式 既存設備の製造業者は東芝インフラシステムズ（株）です。	□新規 ■機能増設 詳細は下記及び別添図面のとおり		
数 量		参考帳票枚数		
1 式		日報	月報	年報
		1	1	1

第6章 試運轉調整

第6章 試運転調整

第1節 単体・組合せ試験

- 1 各機器単体操作の状態・故障表示・印字、並びに保護連動等の動作確認試験を行うこと。なお、既設設備に関連する試験を行う場合は、必要により、既設設備業者と協議を行い、設備に支障がないようすること。
- 2 他工事等との関連において、機器操作等の関連動作等の機能確認試験を行うこと。

第7章 その他

第7章 その他

第1節 本市環境マネジメントシステム（Y E S）の取組みについて

本市は、環境マネジメントシステム（Y E S）による環境方針を掲げ取組みを行っています。局発注の工事においては、建設廃棄物の再生材活用の促進を図り、建設廃棄物処理場の負担を軽減し、地球環境の保護に努めることを目的としています。したがいまして、工事を受注された請負者におかれましては、本市の環境目的をご理解の上、ご協力をお願い致します。

なお、社員及び作業に従事するすべての人にも指導し、実行して頂くようお願いします。

- (1) 建設機械は低騒音・低振動の機種を使用して下さい。
- (2) トラック・作業機械は、作業時間以外はエンジンを切るようにして下さい。
- (3) 使用資源の管理、建設廃棄物の管理・処分を環境に配慮して適切に行ってください。
- (4) 現場内の粉塵の飛散防止に努めて下さい。
- (5) 現場内発生のごみは分別収集し、適切に処分して下さい。
- (6) 取り壊したコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊は再資源化施設に搬入し再資源化して下さい。廃木材は可能な限り再資源化して下さい。
- (7) 碎石を使用する際は、再資源化施設より購入をして下さい。
- (8) 掘削土砂は速やかに指定された処分場に搬入処理をして下さい。
- (9) 熱帯型枠材を使用せずに代替材を使用して下さい。

第2節 無石綿(ノンアスベスト)化への対応について

使用する建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。又、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

ただし、アスベストの代替化が困難な非建材（ジョイントシート、耐熱材、電気絶

縁板等)については、取扱いに十分注意して使用すること。なお、工事期間中、代替品が開発された場合における代替品の使用にあたっては協議のこと。

第3節 工事表示板の設置について

請負者は、工事請負金額1,000万円（消費税を含む）以上の工事について、工事請負金額等を表示した工事表示板を設置すること。

第4節 提出書類等について

提出書類（契約関係書類を除く）、完成検査時に必要な書類については、以下アドレスの、「施設整備関係書式」を参照すること。

https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html

第5節 積算基準について

本工事の積算基準は、下水道用設計標準歩掛表（公益社団法人日本下水道協会発行）令和5年度版によるが、金額に係る端数処理は、以下のとおりとする。

- (1) 工事価格・・・・・・・・・・・・・・・万円止め
- (2) 共通仮設費（率計算）及び現場管理費・・・千円止め
- (3) 上記以外・・・・・・・・・・・円止め

なお、本工事の使用単価は令和6年1月1日である。

第6節 ゴム製品等の品質確認等

請負者は、東洋ゴム化工品（株）、ニッタ化工品（株）で製造された製品や材料（以下、ゴム製品等とする。）を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して請負者が指定した第三者（東洋ゴム化工品（株）、ニッタ化工品（株）と資本面・人事面で関係がない者）によって作成された書類を提出し、監督員の確認を得るものとする。

第7節 ゴム製品等の品質確認をした場合における契約不適合責任の取扱い

第三者による品質証明書類を提出し監督員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に請負者の契約不適合責任が免責されるものではない。

第8章 参考

令和5年度 追浜浄化センター自家発電設備更新工事 (参考値)

【 今 回 】

設備名称	管理本館 コントローラ盤 (PCS-1A)					監視サーバ (SVS-1A,1B)					LCD監視 制御装置(1~3) (LCD-cot1~3)					備考
	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	
自家発設備	68	7	7	0	1	56	8	7	0	1	56	8	7	0	1	
合計(今回)	68	7	7	0	1	56	8	7	0	1	56	8	7	0	1	

【 削 除 】

設備名称	管理本館 コントローラ盤 (PCS-1A)					監視サーバ (SVS-1A,1B)					LCD監視 制御装置(1~3) (LCD-cot1~3)					備考
	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	
自家発設備	61	7	5	0	2	49	8	5	0	2	49	8	5	0	2	
合計(削除)	61	7	5	0	2	49	8	5	0	2	49	8	5	0	2	

追浜浄化センター自家発設備 (更新) (1/ 1)

配線表

[Aグループ]

配線番号	自		至		配線仕様	端末		接地線	電線管	備考
	記号	名称	記号	名称		種別、サイズ、芯数、本数	屋外	屋内		
1001	G-02	自動始動盤		発電機	6kV EM-CET	38°		2	HIVE	82mm
1002	MC-A07B	自家発連絡盤	G-01	発電機盤	6kV EM-CET	38°		2		
1003	LC-A01	No. 1動力主幹盤	G-03	自家発補機設備動力制御盤	600V EM-CET	100°				
1004	CVCF-1B	無停電電源装置	G-02	自動始動盤	600V EM-CE	14° - 2 c				
1005	LC-A03	照明主幹盤	"	"	600V EM-CE	5.5° - 2 c				
1006	MC-A02	受電盤	"	"	EM-CEE	1.25° - 6 c				
1007	G-02	自動始動盤		発電機	EM-CEE	1.25° - 2 c			HIVE	22mm
1008	"	"	DE	原動機	EM-CEE	1.25° - 10 c			HIVE	28mm
1009	PCS-1A	管理本館コントローラ盤 (受変電)	G-02	自動始動盤	EM-CEE	1.25° - 10 c				
1010	"	"	"	"	EM-CEE	1.25° - 20 c x 2				
1011	"	"	G-01	発電機盤	EM-CEE-S	1.25° - 2 c				
1012	"	"	"	"	EM-CEE-S	1.25° - 10 c				
1013	"	"	G-03	自家発補機設備動力制御盤	EM-CEE	1.25° - 20 c x 2				
1014	"	"	"	"	EM-CEE-S	1.25° - 4 c				
1015	G-03	自家発補機設備動力制御盤	301A	No. 1自家発冷却水ポンプ	600V EM-CE	5.5° - 3 c			EM-IE	3.5°
1016	"	"	301B	No. 2自家発冷却水ポンプ	600V EM-CE	5.5° - 3 c			EM-IE	3.5°
1017	"	"	302A	No. 1空気圧縮機	600V EM-CE	3.5° - 3 c			EM-IE	3.5°
1018	"	"		No. 1自家発空気圧力SW	EM-CEE	1.25° - 5 c			HIVE	22mm
1019	"	"	302B	No. 2空気圧縮機	600V EM-CE	3.5° - 3 c			EM-IE	3.5°
1020	"	"		No. 2自家発空気圧力SW	EM-CEE	1.25° - 5 c			HIVE	22mm
1021	"	"	303A	No. 1燃料移送ポンプ	600V EM-CE	2° - 3 c			EM-IE	3.5°
1022	"	"	303B	No. 2燃料移送ポンプ	600V EM-CE	2° - 3 c			EM-IE	3.5°
1023	"	"	304	潤滑油ポンプライミングポンプ	600V EM-CE	2° - 3 c			EM-IE	3.5°
1024	"	"	305	温水循環装置ポンプ	600V EM-CE	2° - 3 c			EM-IE	3.5°
1025	"	"	306	温水循環装置ヒータ	600V EM-CE	14° - 3 c			EM-IE	3.5°
1026	PCS-1A	管理本館コントローラ盤 (受変電)	G-03	自家発補機設備動力制御盤	EM-CEE	1.25° - 20 c				
1027	G-03	自家発補機設備動力制御盤	LCB-301N	自家発冷却水ポンプ 現場操作盤	EM-CEE	1.25° - 20 c			HIVE	54mm
1028	"	"	"	"	EM-CEE	1.25° - 10 c				
1029	"	"	"	"	EM-CEE	2° - 2 c x 2			HIVE	22mm x 2
1030	"	"	"	"	600V EM-CE	2° - 2 c			HIVE	22mm
1031	"	"		燃料小出槽液位	EM-CEE	1.25° - 6 c			HIVE	28mm
1032	"	"		減圧水位槽水位	EM-CEE	1.25° - 6 c			HIVE	28mm
1033	"	"		液面警報盤	EM-CEE	1.25° - 2 c			HIVE	22mm
1034	"	"		冷却水槽水位	EM-CEE	1.25° - 2 c			HIVE	22mm
1035	"	"		地下燃料タンク液位	EM-CEE	1.25° - 4 c			HIVE	22mm
1036	EA	EA接地幹線		発電機	EM-IE	60°				
1037	"	"	G-02	自動始動盤	EM-IE	60°				
1038	"	"	G-01	発電機盤	EM-IE	60°				
1039	ED	ED接地幹線	G-03	自家発補機設備動力制御盤	EM-IE	5.5°				
1040	"	"	LCB-301N	自家発冷却水ポンプ 現場操作盤	EM-IE	3.5°				

追浜浄化センター自家発設備（仮設）（1/1）

配線表

[Aグループ]

配線表

[Aグループ]

配線番号	自		至		配線仕様	端末		接地線	電線管	備考
	記号	名称	記号	名称		種別 サイズ、芯数、本数	屋外	屋内	種別 サイズ	
R 2001	MC-A07B	自家発連絡盤	G3	自家発連絡盤	6kV CV	100° - 3 c		2		
R 2002	"	"	"	"	CVV	1.25° - 2 c				
R 2003	CVCF-1B	無停電電源装置	G1	自動始動盤	600V EM-CE	14° - 2 c				
R 2004	MC-A02	受電盤	"	"	CVV	1.25° - 2 c				
R 2005	"	"	G3	自家発連絡盤	CVV	1.25° - 4 c				
R 2006	G1	自動始動盤	G	発電機	CVV	2° - 2 c			HIVE 22mm	
R 2007	"	"	G(SH)	発電機(スペースヒータ)	600V CV	3.5° - 2 c			HIVE 22mm	
R 2008	"	"		冷却水槽水位	CVV	2° - 2 c			HIVE 22mm	
R 2009	"	"	DE	原動機	CVV	2° - 4 c			HIVE 22mm	
R 2010	"	"		燃料小出槽液位	CVV	2° - 6 c		IV 3.5°	HIVE 22mm	
R 2011	"	"		液面警報盤	CVV	2° - 2 c				
R 2012	"	"		地下燃料タンク液位	CVV	2° - 4 c				
R 2013	"	"		減圧水槽水位	CVV	2° - 6 c		IV 3.5°	HIVE 22mm	
R 2014	"	"	DE	原動機	CVV	2° - 8 c			HIVE 22mm	
R 2015	"	"		空気制御盤	CVV	2° - 10 c			HIVE 36mm	
R 2016	LC-A01	No.1動力主幹盤	CC-3	自家発補機設備CC	600V EM-CET	38°				
R 2017	CC-3	自家発補機設備CC	301A	No.1自家発冷却水ポンプ	600V CV	14° - 3 c		IV 5.5°	HIVE 36mm	
R 2018	"	"	301B	No.2自家発冷却水ポンプ	600V CV	14° - 3 c		IV 5.5°	HIVE 36mm	
R 2019	"	"	302A	No.1空気圧縮機	600V CV	3.5° - 3 c		IV 3.5°	HIVE 28mm	
R 2020	"	"	302B	No.2空気圧縮機	600V CV	3.5° - 3 c		IV 3.5°	HIVE 28mm	
R 2021	"	"	303A	No.1燃料移送ポンプ	600V CV	3.5° - 3 c		IV 3.5°	HIVE 28mm	
R 2022	"	"	303B	No.2燃料移送ポンプ	600V CV	3.5° - 3 c		IV 3.5°	HIVE 28mm	
R 2023	"	"	304	潤滑油ブライミングポンプ	600V CV	3.5° - 3 c		IV 3.5°	HIVE 28mm	
R 2024	"	"	LCB-301	自家発冷却水ポンプ 現場操作盤	CVV	3.5° - 2 c x 2			HIVE 22mm x 2	
R 2025	"	"	"	"	CVV	2° - 10 c			HIVE 36mm	
R 2026	G1	自動始動盤	"	"	CVV	2° - 4 c			HIVE 22mm	
R 2027	"	"	"	"	CVV	2° - 6 c			HIVE 22mm	
R 2028	CC-3	自家発補機設備CC	G1	自動始動盤	600V CV	3.5° - 2 c x 2				
R 2029	"	"	"	"	600V CV	3.5° - 3 c				
R 2030	"	"	"	"	CVV	2° - 4 c x 3				
R 2031	"	"	"	"	CVV	2° - 8 c				
R 2032	"	"	"	"	CVV	2° - 10 c				
R 2033	"	"	"	"	CVV	2° - 15 c x 2				
R 2034	"	"		機関計器盤	600V CV	3.5° - 2 c				
R 2035	TB-A1, A2	中継端子盤	G2	発電機盤	CVV	1.25° - 2 c				
R 2036	"	"	"	"	CVV	1.25° - 5 c				
R 2037	"	"	G3	自家発連絡盤	CVV	1.25° - 2 c				
R 2038	PCS-1A	管理本館コントローラ盤(受変電)	G2	発電機盤	EM-KPEE	1.25° - 1 p				
R 2039	"	"	CC-3	自家発補機設備CC	EM-KPEE	1.25° - 1 p				
R 2040	EA	EA接地幹線		原動機	IV	60°				

追浜浄化センター自家発設備（撤去）（2/2）

配 線 表

[Aグループ]

施工条件明示事項

工事名　追浜浄化センター自家発電設備更新工事

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当つて、特に制約を受けることになるので明示する。
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
□ 工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響	
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (準備工期の設定等)	
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立	
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間	
	<input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	
□ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分	
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地	
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用	
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容	
□ (公害・周辺環境・排水等)関係	<input type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設	
	<input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係	
□ 安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設	
	<input type="checkbox"/> 交通誘導員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	
	<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
□工道事路用関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用中及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input type="checkbox"/> 一般道路の占用	
□仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
■建設副産物関係	<input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	
	<input type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理	1) 「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」を参照すること。アドレスは、 https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html
□薬入液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□工事物支件障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
■その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き	
	<input type="checkbox"/> 工事現場発生品	
	<input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品	
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	1) 電子納品対象工事とする。電子納品の仕様に関しては、上下水道局「完成図書作成要領」を参照すること。アドレスは、 https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html

				課長	係長	担当者	設計者

(上段：前回 下段：今回)

令和5年度 設計積算書表紙(当初)

<支出科目>

款	
項	
目	
節	
細節	
(工事・業務)名	追浜浄化センター自家発電設備更新工事
(工事・業務)箇所	横須賀市浦郷町5丁目2931番地
工期	令和6年9月30日
設計金額	(-----円)(補助費-----円、単独費-----円)
	(-----円)
	-----円(補助費-----円、単独費-----円)
(-----円)	
設計概要	受変電設備 1式 自家発電設備 1式 運転操作設備 1式 監視制御設備 1式 据付配管配線工事 1式
(起工・変更)理由	令和5年度当初下水道事業計画に基づくものである。

本工事費内訳書

(上段:前回 下段:今回)

費目 工種 種別 細別	数量	単位	単価	金額	摘要
本工事費					
処理施設工					
機器費		式			第1号内訳書
	1				
計					[機器費]
直接工事費					
輸送費		式			
	1				
材料費		〃			第2号内訳書
	1				
労務費		〃			第3号内訳書
	1				
複合工賃		〃			第4号内訳書
	1				
機械経費		〃			[直接経費]
	1				
特別経費		〃			[直接経費]
	1				
小計					[直接経費]
仮設費(率)		式			[仮設費]
	1				
仮設費(積み上げ)		〃			[仮設費]
	1				
小計					[仮設費]

本工事費内訳書

(上段：前回 下段：今回)

費目 工種 種別 細別	数量	単位	単価	金額	摘要
計					[直接工事費]
間接工事費					
共通仮設費(率)		式			[共通仮設費]
	1				
準備費(積み上げ)		〃			[共通仮設費]
	1				
小計					[共通仮設費]
現場管理費		式			
	1				
据付(技術者)間接費		〃			[据付間接費]
	1				
据付(機器)間接費		〃			[据付間接費]
	1				
小計					[据付間接費]
計					[間接工事費]
据付工事原価計					
設計技術費		式			[設計技術費]
	1				
計					[設計技術費]
工事原価計					
一般管理費等		式			
	1				

本工事費内訳書

(上段:前回 下段:今回)

費目 工種 種別 細別	数量	単位	単価	金額	摘要
計					[一般管理費等]
発生残材額		式			第8号内訳書
	1				
計					[発生残材額]
工事価格					
消費税等相当額		式			
	1				
本工事費計					

第 1 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
機器費					
No.1動力主幹盤		式			(機能増設)
	1				
自家発電設備		〃			第 9 号 内 訳 書
	1				
運転操作設備		〃			第 10 号 内 訳 書
	1				
監視制御設備		〃			第 11 号 内 訳 書
	1				
計					

第 2 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
材料費					
高压ケーブル	1	式			
低压ケーブル	1	"			
制御ケーブル	1	"			
その他電線	1	"			
端末処理材	1	"			
電線管類	1	"			
小配管、弁類	1	"			
小計					[直接材料費]
補助材料	1	式			
小計					[補助材料費]
計					

第 3 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
労務費					
電工		人			
設備機械工		〃			
配管工		〃			
溶接工		〃			
普通作業員		〃			
小計					[一般労務費]
技術者		人			
小計					[技術労務費]
計					

第 4 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
複合工費					
ピット蓋補修工	1	式			
盤架台築造工	1	"			
消音器架台築造工	1	"			
構架台築造工	1	"			
開口閉塞工	1	"			
ピット仕切板築造工	1	"			
基礎築造工	1	"			
配管被覆工	1	"			
防火区画補修工	1	"			
はつり工	1	"			
基礎撤去工	1	"			
計					

第 5 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

第 6 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単 価	金 額	摘要
仮設費（積み上げ）					
仮設発電設備リース費		式			
	1				
小計					[機器費]
電工		人			
設備機械工					
小計					[一般労務費]
技術者		人			
小計					[技術労務費]
計					

第 7 号 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

名称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
準備費(積み上げ)					
収集運搬費(発生残材)		回			[発生残材] 4tコンテナ車、近距離
小計					[発生残材]
収集運搬費(VE管等)		m ³			[運搬及び処分] 建設廃棄物(巡回収集)
中間処理場受入料金(VE管等)		〃			[運搬及び処分] 中間処理場受入料金 (廃プラスチック)
小計					[運搬及び処分]
アスベスト除去		式			[アスベスト除去]
	1				
小計					[アスベスト除去]
計					

第 8 号 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
発生残材額					
配電盤等		t			故銑B
鋼材等		"			故銑B
ステンレス材		"			ステンレス新断18Cr:8Ni
ケーブル類		"			ケーブル類
銅材		kg			銅(上銅)
青銅材		"			青銅
計					

第9号内訳書(1/2)

(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
自家発電設備					
発電機		台			
自家発用原動機		台			
発電機盤		面			
自動始動盤		台			
自家発補機設備動力制御盤		台			
燃料小出槽		基			
減圧水槽		台			
排ガス消音器		組			
始動用空気槽		台			
No.1空気圧縮機		台			
No.2空気圧縮機		台			
No.1燃料移送ポンプ		台			
No.2燃料移送ポンプ		台			
No.1自家発冷却水ポンプ		台			

第 9 号 内 訳 書 (2 / 2)

(上段：前回 下段：今回)

第 10 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

第 11 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
監視制御設備					
LCD監視制御装置 (1) ~ (3)	1	式			(機能増設)
監視サーバ	1	"			(機能増設)
帳票管理装置	1	"			(機能増設)
計					

数 量 内 訳 書

*この数量内訳書の数量は、参考数量です。入札者は独自に積算し入札してください。

				課長	係長	担当者	設計者

(上段：前回 下段：今回)

令和5年度 設計積算書表紙(当初)

〈支出科目〉

款	
項	
目	
節	
細節	
(工事・業務)名	追浜浄化センター自家発電設備更新工事
(工事・業務)箇所	横須賀市浦郷町5丁目2931番地
工 期	令和6年9月30日
設 計 金 額	(-----円)(補助費 -----円、単独費 -----円)
	(-----円)
	-----円(補助費 -----円、単独費 -----円)
(-----円)	
設 計 概 要	受変電設備 1式 自家発電設備 1式 運転操作設備 1式 監視制御設備 1式 据付配管配線工事 1式
(起工・変更)理由	令和5年度当初下水道事業計画に基づくものである。

本工事費内訳書

(上段:前回 下段:今回)

費目	工種	種別	細別	数量	単位	単価	金額	摘要
本工事費								
処理施設工								
機器費					式			第1号内訳書
				1				
計								[機器費]
直接工事費								
輸送費					式			
				1				
材料費					〃			第2号内訳書
労務費					〃			第3号内訳書
				1				
複合工費					〃			第4号内訳書
				1				
機械経費					〃			[直接経費]
				1				
特別経費					〃			[直接経費]
				1				
小計								[直接経費]
仮設費(率)					式			[仮設費]
				1				
仮設費(積み上げ)					〃			[仮設費]
				1				
小計								[仮設費]

本工事費内訳書

(上段：前回、下段：今回)

費目 工種 種別 細別	数量	単位	単価	金額	摘要
計					[直接工事費]
間接工事費					
共通仮設費(率)		式			[共通仮設費]
	1				
準備費(積み上げ)		〃			[共通仮設費] 第7号内訳書
	1				
小計					[共通仮設費]
現場管理費		式			
	1				
据付(技術者)間接費		〃			[据付間接費]
	1				
据付(機器)間接費		〃			[据付間接費]
	1				
小計					[据付間接費]
計					[間接工事費]
据付工事原価計		式			
設計技術費		式			[設計技術費]
	1				
計					
工事原価計					
一般管理費等		式			
	1				

本 工 事 費 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

費目	工種 種別 細別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘要
計						[一般管理費等]
発生残材額			式			第 8 号 内 訳 書
		1				
計						[発生残材額]
工事価格						
消費税等相当額			式			
		1				
本工事費計						

第 1 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
機器費					
No. 1 動力主幹盤	1	式			(機能増設)
自家発電設備	1	"			第 9 号 内 訳 書
運転操作設備	1	"			第 10 号 内 訳 書
監視制御設備	1	"			第 11 号 内 訳 書
計					

第 2 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単 価	金 額	摘要
材料費					
高压ケーブル		式			第 12 号 内 訳 書
	1				
低压ケーブル		〃			第 13 号 内 訳 書
	1				
制御ケーブル		〃			第 14 号 内 訳 書
	1				
その他電線		〃			第 15 号 内 訳 書
	1				
端末処理材		〃			第 16 号 内 訳 書
	1				
電線管類		〃			第 17 号 内 訳 書
	1				
小配管、弁類		〃			第 18 号 内 訳 書
	1				
小計					
補助材料					
小計					
計					

第 3 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
労務費					
電工		人			
設備機械工		"			
配管工		"			
溶接工		"			
普通作業員		"			
小計					[一般労務費]
技術者		人			
小計					[技術労務費]
計					

第 4 号 内 訳 書

(上段：前回、下段：今回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 領	摘 要
複合工費					
ピット蓋補修工		式			第 19 号 内 訳 書
	1				
盤架台築造工		〃			第 20 号 内 訳 書
	1				
消音器架台築造工		〃			第 21 号 内 訳 書
	1				
槽架台築造工		〃			第 22 号 内 訳 書
	1				
開口閉塞工		〃			第 23 号 内 訳 書
	1				
ピット仕切板築造工		〃			第 24 号 内 訳 書
	1				
基礎築造工		〃			第 25 号 内 訳 書
	1				
配管被覆工		〃			第 26 号 内 訳 書
	1				
防火区画補修工		〃			第 27 号 内 訳 書
	1				
はつり工		〃			第 28 号 内 訳 書
	1				
基礎撤去工		〃			第 29 号 内 訳 書
	1				
計					

第 5 号 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
特別経費					
電気主任技術者立会費					
計	3	回			

第 6 号 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設費(積み上げ)					
仮設発電設備リース費		式			
小計					[機器費]
電工		人			
設備機械工					
小計					[一般労務費]
技術者		人			
小計					[技術労務費]
計					

第 7 号 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
準備費(積み上げ)					
収集運搬費(発生残材)	8	回			[発生残材] 4tコンテナ車、近距離
小計					[発生残材]
収集運搬費(VE管等)	0.12	m3			[運搬及び処分]
中間処理場受入料金(VE管等)	0.12	"			[運搬及び処分] 中間処理場受入料金 (廃プラスチック)
小計					[運搬及び処分]
アスベスト除去	1	式			
小計					[アスベスト除去]
計					

第 8 号 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単 価	金額	摘要
発生残材額					
配電盤等	24.4	t			故銅B
鋼材等	5.19	"			故銅B
ステンレス材	0.15	"			ステンレス新断18Cr:8Ni
ケーブル類	0.64	"			ケーブル類
銅材	24.1	kg			銅(上銅)
青銅材	32.5	"			青銅
計					

第 9 号 内 訳 書 (1 / 2)

(上段:前回 下段:今回)

名称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
自家発電設備					
発電機	1	台			
自家発用原動機	1	〃			
発電機盤	1	面			
自動始動盤	1	〃			
自家発補機設備動力制御盤	1	〃			
燃料小出槽	1	基			
減圧水槽	1	〃			
排ガス消音器	1	組			
始動用空気槽	1	〃			
No. 1空気圧縮機	1	台			
No. 2空気圧縮機	1	〃			
No. 1燃料移送ポンプ	1	〃			
No. 2燃料移送ポンプ	1	〃			
No. 1自家発冷却水ポンプ	1	〃			

第 9 号 内 訳 書 (2 / 2)

(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
No. 2自家発冷却水ポンプ					
	1	台			
計					

第 10 号 内 訳 書

(上段：前、回 下段：今、回)

名称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
運転操作設備					
自家発冷却水ポンプ盤		面			
	1				
管理本館コントローラ盤		式			(機能増設)
	1				
計					

第 11 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
監視制御設備					
LCD監視制御装置(1)～(3)		1 式			(機能増設)
監視サーバ		1 台			(機能増設)
帳票管理装置		1 台			(機能増設)
計					

第 12 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
高压ケーブル					
EM 6kV CET/F 38sq	60	M			
計					

第 13 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
低圧ケーブル					
EM 600V CET/F 100sq	34	m			
EM 600V CE/F 14sq-3c	15	"			
EM 600V CE/F 14sq-2c	61	"			
EM 600V CE/F 5.5sq-3c	203	"			
EM 600V CE/F 5.5sq-2c	53	"			
EM 600V CE/F 3.5sq-3c	23	"			
EM 600V CE/F 2sq-3c	90	"			
EM 600V CE/F 2sq-2c	98	"			
付属材料	1	式			
計					

第 14 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
制御ケーブル					
EM CEE/F 2sq-2c	196	III			
EM CEE/F 1.25sq-20c	432	"			
EM CEE/F 1.25sq-10c	179	"			
EM CEE/F 1.25sq-6c	87	"			
EM CEE/F 1.25sq-5c	34	"			
EM CEE/F 1.25sq-4c	31	"			
EM CEE/F 1.25sq-2c	146	"			
EM CEE/F-S 1.25sq-10c	66	"			
EM CEE/F-S 1.25sq-4c	65	"			
EM CEE/F-S 1.25sq-2c	66	"			
付属材料	1	式			
計					

第 15 号 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
その他電線					
EM 600V IE/F 60sq	2	III			
EM 600V IE/F 5.5sq	1	II			
EM 600V IE/F 3.5sq	86	II			
付属材料	1	式			
計					

第 16 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
端末処理材					
EM 6kV CET/F 38sq(屋内)					
	4	組			
計					

第 17 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
電線管類					
HIVE 82mm	1	〃			
HIVE 54mm	4	〃			
HIVE 36mm	8	〃			
HIVE 28mm	70	〃			
HIVE 22mm	145	〃			
ブルボックス VE-WP400×400×200	2	個			
ブルボックス VE-WP300×300×100	2	〃			
ブルボックス VE-WP200×200×150	1	〃			
ブルボックス SUS-WP200×200×100	1	〃			
付属材料	1	式			
計					

第 18 号 内 訳 書 (1 / 2)

(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
小配管、弁類					
SGP 400A	8	III			
SGP 50A	13	"			
SGP 32A	4	"			
SGP 25A	40	"			
SGPW 150A	31	"			
SGPW 100A	38	"			
SGPW 80A	65	"			
SGPW 25A	1	"			
SUS 25A	13	"			
SUS 15A	14	"			
仕切弁 100A	3	個			
仕切弁 80A	4	"			
仕切弁 50A	5	"			
仕切弁 25A	11	"			

第 18 号 内 訳 書 (2 / 2)

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
仕切弁 15A		個			
	5				
逆止弁 100A		〃			
	2				
逆止弁 50A		〃			
	2				
逆止弁 15A		〃			
	3				
通気金物 32A		〃			
	1				
流量調節弁 80A		〃			
	1				
伸縮継手 400A		〃			
	3				
差し込溶接式板フランジ 400A		〃			
	6				
フランジ接合材 400A		組			
	6				
フレキシブル継手 80A		個			
	2				
フレキシブル継手 50A		〃			
	4				
フレキシブル継手 25A		〃			
	4				
フレキシブル継手 15A		〃			
	2				
付属材料		式			
	1				
計					

第 19 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ピット蓋補修工					
縫鋼板 SS Ch.PL-4.5t	72.0	kg			
補助材料（鋼材）	1	式			
鋼材加工 SS	72.0	kg			
機械経費	1	式			
鋼材塗装	3.90	m2			
計					

第 20 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
盤架台築造工					
溝形鋼 SS [100×50×5t]	79.6	kg			
等辺山形鋼 SS L50×50×6t	7.09	"			
等辺山形鋼 SS L40×40×5t	17.3	"			
钢管 SS 60.5φ×3.2t	7.84	"			
钢板 SS PL-6t	5.65	"			
補助材料（鋼材）	1	式			
鋼材加工 SS	117	kg			
機械経費	1	式			
鋼材塗装	5.08	m2			
計					

第 21 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
消音器架台築造工					
等辺山形鋼 SS L75×75×6t	511	kg			
等辺山形鋼 SS L50×50×6t	242	"			
鋼板 SS PL-6t	77.6	"			
補助材料(鋼材)	1	式			
鋼材加工 SS	831	kg			
機械経費	1	式			
溶融亜鉛メッキ仕上 HDZT77	830	kg			
計					

第 22 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
槽架台築造工					
等辺山形鋼 SS L65×65×6t	206	kg			
等辺山形鋼 SS L50×50×6t	80.2	"			
钢管 SS SGP32A	43.9	"			
钢管 SS SGP15A	6.68	"			
钢板 SS PL-9t	5.65	"			
钢板 SS PL-6t	176	"			
補助材料（鋼材）	1	式			
鋼材加工 SS	518	kg			
機械経費	1	式			
鋼材塗装	22.4	m ²			
計					

第 23 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
開口閉塞工					
鋼板 SS PL-3.2t	670	kg			
補助材料（鋼材）	1	式			
鋼材加工 SS	670	kg			
機械経費	1	式			
鋼材塗装	4.22	m ²			
溶融亜鉛メッキ仕上 HDZT77	617	kg			
計					

第 24 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ピット仕切板築造工					
鋼板 SS PL-3.2t	14.9	kg			
補助材料(鋼材)	1	式			
鋼材加工 SS	14.9	kg			
機械経費	1	式			
鋼材塗装	1.19	m2			
計					

第 25 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
基礎築造工					
掘削工		m ³			
	13.7				
埋戻工		"			
	6.00				
建設発生土処理		"			
	7.65				
碎石		"			
	1.14				
コンクリート 24N/mm ²		"			
	7.92				
コンクリート 18N/mm ²		"			
	0.65				
目荒らし		m ²			
	0.78				
型枠工		"			
	13.3				
モルタル仕上工 t=20mm		"			
	10.7				
鉄筋工 D10		kg			
	166				
計					

第 26 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

第 27 号 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
防火区画補修工					
床(補修) W1000×D500	1	箇所			
壁(補修) W1000×H500	2	〃			
壁(補修) W800×H500	3	〃			
計					

第 28 号 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
はつり工					
コア抜き φ50					
計	2	箇所			

第 29 号 内 訳 書

(上段：前回、下段：今回)

名称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
基礎撤去工					
コンクリート構造物取壊工 無筋	0.08	m ³			
モルタル仕上工 t=15mm	0.78	m ²			
計					

局独自単価一覧表

項目	金額(円)	備考
No. 1動力主幹盤	2, 250, 000	(機能増設)
発電機	27, 000, 000	
自家発用原動機	90, 000, 000	
発電機盤	10, 350, 000	
自動始動盤	10, 260, 000	
自家発補機設備動力制御盤	7, 410, 000	
燃料小出槽	2, 380, 000	
減圧水槽	3, 060, 000	
排ガス消音器	3, 600, 000	
始動用空気槽	3, 780, 000	
No. 1空気圧縮機	450, 000	
No. 2空気圧縮機	450, 000	
No. 1燃料移送ポンプ	675, 000	
No. 2燃料移送ポンプ	675, 000	
No. 1自家発冷却水ポンプ	360, 000	
No. 2自家発冷却水ポンプ	360, 000	
自家発冷却水ポンプ盤	1, 350, 000	
管理本館コントローラ盤	67, 500, 000	(機能増設)
LCD監視制御装置(1)～(3)	63, 000, 000	(機能増設)
監視サーバ	63, 000, 000	(機能増設)
帳票管理装置	18, 000, 000	(機能増設)
電気主任技術者立会費	22, 000	1回当たり
仮設発電設備リース費	16, 470, 000	
アスベスト除去	2, 250, 000	

上記金額は、局で採用している金額です。

入札者は独自に積算し入札してください。

金額に関する疑義等は原則受け付けません。

採用単価は、参考とし金額を保証するものではありません。